### 工事調査様式-1 その価格により入札した理由書 (低入札価格調査通知日の翌日から2日以内に提出)

## その価格により入札した理由書

件 名: 令和元年度 社会資本整備総合交付金(道路)工事 (国)141号佐久市~小諸市 跡部~平原(浅蓼大橋5工区)

業者名: 株式会社 小宮山土木

住 所: 北佐久郡立科町大字牛鹿1616-1

項目	内容
1 その価格により入札した理由	本橋梁工事は技術的な保有力があり、同種工事の経験豊富な技術者を配置することにより
	安全及び品質を確保しながら一般管理費の削減可能と判断し本価格で入札しました。
	応札にあたり、直接工事費、共通仮設費及び現場管理費は、長野県公表単価、公表歩掛り
	及び建設物価(月刊)に基づき積算しましたが、共通仮設費の運搬費における端数処理の
	差異によりこの金額となった。
2 契約工事に関連する手持ち工事 の状況	手持ち工事はありません。
0. 10 4. 0. 5. 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	
3 過去10年間に施工した主な公共 工事20カ所の工事名、発注者、工事 成績評点	別紙

#### 記載要領

各様式共涌

- 1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
- 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

### 工事調査様式1 その価格により入札した理由書

- 1. 当該価格で入札した理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
- 2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する(以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。)
- 3. 手持ち工事の状況は、国、長野県及び県内市町村発注の契約対象工事と同種又は同類(建設業法の業種区分)の手持ち工事を 記載する。添付資料として、当該手持ち工事に関する契約書等の写しを添付する。
- 4. 過去10年間に施工した主な公共工事ケ所は、過去10年間に元請として施工した長野県発注の同種工事の実績について記載する。この際、低入札価格調査および重点確認調査の対象となった工事の実績を優先して記載するものとし、その数が20を超えるときは、判明している落札率の低い順に20の工事の実績を選んで記載する。また、各工事ごとの予定価格、工事成績評定点等を記載する。ただし、予定価格が公表されていない場合、工事成績評定点が通知されていない場合等は、この限りでな
- 5. 当該価格で入札した結果、安全で良質な施工を行うことは当然である。

## 工事調査様式-1(別紙)

	発注者	工事名	工事箇所	評定点	予定価格	入札金額	落札率%	備考
1	佐久建設事務所	平成26年度 防災・安全交付金(道路)工事	(国)254号 立科町 宇山バイパス2工区	86	55,900,000	50,800,000	90.9	
2	下伊那地方事務所	平成26年度県営林道弓の又線開設工事	阿智村字智里	90	78,040,000	71,100,000	91.1	
3	松本建設事務所	平成25年度 県単道路改築工事	(主)乗鞍岳線 松本市 鈴蘭	84	173,490,000	160,000,000	92.2	
4	佐久建設事務所	平成21年度国補道路改築工事	(国)141号佐久市~小諸市長土呂~御影新田バイパス3工区	89	78,130,000	72,500,000	92.8	
5	佐久建設事務所	平成27年度 防災・安全交付金(道路)工事	(国)254号 立科町 宇山バイパス1工区	86	106,960,000	99,600,000	93.1	
6	松本建設事務所	平成21年度 地域自立・活性化交付金(地方道)工事	(一)白骨温泉線 松本市 白骨	84	122,660,000	121,000,000	98.6	
7	松本建設事務所	平成22年度社会資本整備総合交付金(市街地整備)工事	(一)白骨温泉線 松本市 白骨	86	181,440,000	180,000,000	99.2	
8	松本建設事務所	平成20年度地域自立·活性化交付金工事	(一)白骨温泉線 松本市 白骨	87		173,000,000		技術提案Ⅱ型
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

低入札価格調査に該当した工事は、備考欄に「低入調査」を記載。

### 工事調查様式-1(別紙)

1. 過去10年間に施工した主な公共工事ケ所は、過去10年間に元請として施工した長野県発注の同種工事の実績について記載する。この際、低入札価格調査および重点確認調査の対象となった工事の実績を優先して記載するものとし、その数が20を超えるときは、判明している落札率の低い順に20の工事の実績を選んで記載する。また、各工事ごとの予定価格、工事成績評定点等を記載する。ただし、予定価格が公表されていない場合、工事成績評定点が通知されていない場合等は、この限りでない。

# 工事調査表-1 積算内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

積算内訳書

_								
工事名	令和元年度	社会資本整備	<b>赫総合交付金</b>	(道路)工事 (国	国)141号 佐	E久市~小諸市	跡部~平原(浅蓼	大橋5工区)
			入:	札時			工事完成時	
工種	単位	予定值	<b>西格</b>	当初入	札額	最終契約額	最終実統	責額
		金額(a)	備考	金額(A)	備考	金額(C)	金額(B)	備考
直接工事費		20,695,136		20,695,136			22,870,577	
共通仮設費		6,754,395		6,753,400			6,763,892	
純工事費		27,449,531		27,448,536			29,634,469	
現場管理費		9,542,000		9,541,000			9,541,000	
工事原価		36,991,531		36,989,536			39,175,469	
一般管理費等		6,588,469		4,180,464			4,174,531	
工事価格合計		43,580,000		41,170,000		47,860,000	43,350,000	
消費税		4,358,000		4,117,000		478,600	4,335,000	
工事費計		47,938,000		45,287,000		52,646,000	47,685,000	

- 1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に 従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
- 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

## 工事調査表-1 積算内訳書

- 1. 調査表2の総括表として作成する。
- 2. 予定価格欄は開札後発注者が公表する「開札後公表設計書」の金額を記載する。

工事調査表-2 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書

工事名		良门叭音 在度 社会	資本整備総合	<u></u> ○	(道路) 丁重	(国)141	号 佐久市~小	(諸市 )	14年	(注藜大棒)	<u>(XX</u>	
エデコ	יין אין דון	十尺 11五		<del>ュスロ亚、</del> 札時	(足四/工事		<u>与 性人们 7</u>	עם נויםם.	1. 1. 1. 193.	(及多人间)	<u>/                                    </u>	(, ) (( ) 18 , , + ,
工種	予定	価格(竣工		-	当初入札客	Į	最終契約額		最終実績	額	(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)		る場合での珪田を記入
橋梁下部			19,899,336			19,899,336				22,192,577		
RC橋脚工			19,899,336			19,899,336				22,192,577		
作業土工						449,188				514,360	1.15	埋戻しに手間取ったため
床掘り	360	$m^3$		360	338	121,680		360	338	121,680	1.00	
埋戻し	260	m <sup>3</sup>		260	882	229,320		260	1,045	271,600	1.18	埋め戻し材を品質向上させるために手間取ったため
基面整正	41	m <sup>2</sup>		41	388	15,908		41	946	38,800	2.44	軟弱地盤のため施工に手間取ったため
押土(ルーズ)	360	m <sup>3</sup>		360	154	55,440		360	154	55,440	1.00	
整地	220	m <sup>3</sup>		220	122	26,840		220	122	26,840	1.00	
場所打杭工						10,580,952				10,592,952		
場所打杭	6	本		6	1,760,692	10,564,152		6	1,760,692	10,564,152	1.00	
殼処分	14	t		14	1,200	16,800		24	1,200	28,800	1.00	
橋脚躯体工						8,869,196				11,085,265		
T型橋脚	166	$m^3$		166	33,440	5,551,040		166	48,011	7,969,800	1.44	自社施工班のために他現場との調整が付かず施 工回数が増加したため
鉄筋	11.59	t		11.59	127,300	1,475,407		11.59	118,804	1,376,933	0.93	
鉄筋	1.67	t		1.67	123,200	205,744		1.67	115,804	193,392	0.94	
鉄筋	2.67	t		2.67	122,100	326,007		2.67	114,804	306,525	0.94	他現場と一括注文して値段 交渉したこと及び施工が順
鉄筋	7.12	t		7.12	122,100	869,352		7.12	114,804	817,401	0.94	ファックにこと及び心エが順   調に出来たため
鉄筋	1.04	t		1.04	122,100	126,984		1.04	114,804	119,396	0.94	11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-
鉄筋	2.33	t		2.33	122,100	284,493		2.33	114,804	267,492	0.94	
鉄筋	10	箇所		10	810	8,100		10	780	7,800	0.96	
型枠	46	m		46	418	19,228		46	509	23,414	1.22	4m/本なので数量分注文したため
型枠	3	m <sup>2</sup>		3	947	2,841		3	1,037	3,111	1.10	設計形状を満たすために数量が増えたため
仮設工			795,800			795,800				678,000		
任意仮設工			795,800			795,800				678,000	0.85	実積精算のため
交通管理工	1	式		1	795,800	795,800		1		678,000		

工事名			令和元年度	社会資本	整備総合:	交付金(道路	(国)14	41号 伪	[久市~小	諸市 跡部	~平原(	浅蓼大橋5工区)
				札時		_						(b)/(a)が0.95~1.05を外れ
工種		価格(竣工		w =	当初入札額		最終契約額	W =	最終実績		(b)/(a)	る場合その理由を記入
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)		o green,
直接工事費			20,695,136			20,695,136				22,870,577	1.11	
運搬費			2,947,100			2,946,000				2,946,000		
運搬費	1	式	2,947,100	1		2,946,000		1	式	2,946,000	1.00	
技術管理費						418,400				423,500		
技術管理費	析管理費 1 式			1		418,400		1	式	423,500	1.01	
現場環境改善費	環境改善費 1 式			1		279,000		1	式	284,392	1.02	
共通仮設費率計算額	1	式	3,110,000	1		3,110,000		1	式	3,110,000	1.00	
共通仮設費計			6,754,395			6,753,400				6,763,892	1.00	
純工事費			27,449,531			27,448,536				29,634,469	1.08	
現場管理費	1	式	9,542,000	1		9,541,000		1	式	9,541,000	1.00	
工事原価			36,991,531			36,989,536				39,175,469	1.06	
一般管理費等	1	式	6,588,469	1		4,180,464		1	式	4,174,531	1.00	
			, ,			, ,			-			
工事価格計			43,580,000			41,170,000	47,860,000			43,350,000	1.05	
消費税			4,358,000			4,117,000	4,786,000			4,335,000	1.05	
			, , , ==			, , ,	, ,			, ,		
工事費計			47,938,000			45,287,000	52,646,000			47,685,000	1.05	
			, , , ==			, , ,	, ,			, ,		

- 1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
- 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、 任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調查表-2 工事費内訳書

- 1. 入札時に提出した工事費内訳書に対応する内訳書とする。予定価格欄は、低入札価格調査時は空欄とし、しゅん工届提出時に公表設計書の金額を記載する。
- 2. 以下の様式に記載する内容と矛盾のない内訳書とする。
- 3. 調査対象工事の施工に当たって必要となるすべての費用を計上しなければならないものとし発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない費用(例えば本社の社員を活用する場合など本社経費等により負担する費用)についても計上するものとする。
- 4. 計上する金額は、計数的根拠のある合理的なもので、かつ、現実的なものでなければならないものとし、具体的には、過去1年以内の取引実績に基づく 下請予定業者(入札者が直接工事を請け負わせることを予定する下請負人をいう以下同じ。)等の見積書、自社の資機材や社員の活用を予定する場合は 原価計算に基づく原価等を適切に反映させた合理的かつ現実的なものとする。
- 5. 自社従事者に係る費用は直接工事費に、また、自社の現場管理職員(技術者等)及び自社の交通誘導員に係る費用は現場管理費にそれぞれ計上するものとし、一般管理費等には計上しないものとする。
- 6. 現場管理費の費目には、租税公課、保険料、従業員給与手当、法定福利費、外注経費などを適切に計上するものとする。このうち、技術者及び社員の交通誘導員に係る従業員給与手当及び法定福利費については、他と区分して別計上とする。
- 7. 一般管理費等の費目には、法定福利費、修繕維持費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、契約保証費などを適切に計上するものとする。
- 8. 入札者の申込みに係る金額が、調査対象工事の施工に要する費用の額(上記3の定めに従って計上したもの)を下回るときは、その下回る額を不足額として一般管理費等の金額に計上する。
- 9. 工事の施工に必要な費用との対応関係が不明確な「値引き」、「調整額」、「お得意様割」等の名目による金額計上は行わないものとする。
- 10. (b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合、具体的かつ計数的に理由を記入する。

- 1. 本様式に記載する現場管理費のうち、記載要領6により別計上とした技術者及び自社社員の交通誘導員に対する過去3月分の給与支払額等が確認できる 給与明細書又は労働基準法(昭和22年法律第49号)第108条の規定に基づく賃金台帳の写し及び過去3月分の法定福利費(事業者負担分)の負担状況が確 認できる書面の写し等を添付する。
- 2. 上記1の添付書類のほか、下請予定業者や納入予定業者の見積書など積算根拠を示すもの(取引実績や購入原価等に裏付けられたもの)を添付する。ただし、以下の様式及び添付書類によって積算根拠や取引実績等の裏付けが確認できる場合は、本様式の添付書類として添付することを要しない。 (注)本様式は、積算内訳書として提出するものとする。

工事調査表一3 手持ち資材一覧(主要資材)(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

手持ち資材一覧(主要資材)

- 本力		11 人 2	<u> </u>	<u>ᅡᅪ</u>	k) - =	/=\\ 4 4 4 =	<i>1</i> ± <i>b</i> ± .1.	=+		** # # F = -		
工事名	<u> </u>	红会 [	資本整備総合	父付金(追)	洛)	(国)141号	佐久市~小	<u> 酒巾 跡部~</u>	<u>~ 半原(</u>	<b>浅</b> 缪天稿5_	L区 <i>)</i>	
						入札時			工事完	成時(実績	)	
品名	規格·型式	単位	使用工種等	手持ち数量			不足数量の 手当方法	手持ち数量			不足数量の 手当方法	備 考 (市場単価を記入)
※該当なし												
					·							

- 1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう 教示をした場合は、この限りでない。
- 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査表-3 手持ち資材一覧

- 1. 本様式は、調査対象工事で使用する予定の手持ち資材について記載する。
- 2. 「単価」の欄には、手持ち資材の原価を記載する(調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。) 例えば、使い切りの材料等については調達時の価格を、繰り返しの使用を予定する備品等については摩耗や償却を適切に見込んだ価格を記載する。

- 1. 本様式に記載した手持ち資材について、その保有を証明する帳簿の写し及び写真(調査対象工事に使用予定である旨を記載した予約書を当該資材固有の特徴が分かる部分(固有番号等)付近に貼付してその付近を撮影したもの及び資材全体が分かるように撮影したもの)を添付する。
- 2. 本様式に記載した手持ち資材について、調達時の価格が確認できる契約書等の写しを添付する。

### 工事調査表一4 資材購入先一覧(主要資材) (低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゆん工届提出時に提出)

## 資材購入先一覧(主要資材)

工事名	令和元年度			総合多	を付金(道路)	工事 (国)14	11号 佐久市	⋾∼小訓	者市 跡	部~平原()	<b>桟蓼大橋5エ</b>	区)		
					入札	,時				工事完成	時(実績)		備	考
工種種別	品名規格	単位				購入先名					購入先名		(市場単価	を記入)
— (4 (4 ))	ни шуушт		数量	単価	業者名	所在地	入札者と の関係	数量	単価	業者名	所在地	入札者との 関係	カゴ筋	一般構造物
異形棒鋼	D13	t	0.136	77,700	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	0.221	77,000	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	49,000	44,100
異形棒鋼	D16	t	2.4	75,700	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	2.217	75,000	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	-	44,100
異形棒鋼	D19	t	5.817	75,700	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	6.335	75,000	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	-	44,100
異形棒鋼	D22	t	7.803	75,700	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	7.022	75,000	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	49,000	44,100
異形棒鋼	D25	t	2.75	75,700	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	2.738	75,000	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	-	44,100
異形棒鋼	D29	t	1.72	76,700	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	1.747	76,000	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	-	44,100
異形棒鋼	D32	t	15.02	76,700	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	14.587	76,000	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	49,000	44,100
異形棒鋼	D38	t	11.94	80,700	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	12.252	79,500	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	-	44,100
円形空洞型枠材	φ150	m	46	418	(株)ヤマカミ	東御市鞍掛字 上平519-1	協力会社 (10年)	46	390	(株)ヤマカミ	東御市鞍掛 字上平519-1	協力会社 (10年)		
型枠材		m2	3	947	(株)ヤマカミ	東御市鞍掛字 上平519-1	協力会社 (10年)	3	1,037	(株)ヤマカミ	東御市鞍掛 字上平519-1	協力会社 (10年)		
生コン 27-12-40BB	55%以下	m3	169.3	18,800	佐久建設事業 協同組合	佐久市野沢 325-2	事業協同組 合 (22年)	164.0	19,000	佐久建設事 業協同組合	佐久市野沢 325-2	事業協同組合 (22年)		
生コン 30-18-25BB	55%以下	m3	128.3	20,000	佐久建設事業 協同組合	佐久市野沢 325-2	事業協同組 合 (22年)	133.0	19,800	佐久建設事 業協同組合	佐久市野沢 325-2	事業協同組合 (22年)		
無溶接金具(固定)	D32 × D13	個	336	204	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	336	200	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)		
無溶接金具(補強)	D32 × D22	個	792	399	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)	792	345	㈱オリエント機材	立科町大字 牛鹿1616-1	協力会社 (38年)		

#### 各様式共涌

- 1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届 提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
- 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調查表-4 資材購入先一覧

- 1. 「単価」の欄には、購入予定業者から資材の納入を受ける際の支払予定の金額で、当該業者の取引実績(過去1年以内の販売実績に限る)のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。
- 2. 「購入先名」の「入札者との関係」欄には、入札者と購入予定業者との関係を記載する。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等。また、取引 年数を括弧書きで記載する。
- 3. 手持ち資材以外で自社製品の資材の活用を予定している場合についても本様式に記載するものとし「単価」の欄に自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は、製造原価(いずれも過去1年以内のものに限る)を「購入先名」の欄に当該製造部門に関する事項を、それぞれ記載する。

- 1. 購入予定業者が押印した見積書及びその購入予定業者の取引実績(過去1年以内の販売実績に限る)のある単価など見積書記載の金額の合理性かつ 現実性を確認できる契約書等の写しを添付する。
- 2. 本様式の「購入先名」の「入札者との関係」欄に記載した関係を証明する規約、登録書等を添付する。
- 3. 自社製品の資材の活用を予定している場合は、本様式に記載した資材を製造していることを確認できる書面のほか、自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は製造原価(いずれも過去1年以内のものに限る)など本様式の「単価」欄の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写し、原価計算書等を添付する。

## 工事調査表-5 手持ち機械一覧(主要機械)(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

# 手持ち機械一覧(主要機械)

	工事名 令和元年度 社会資本整備総合交付金(道路)工事 (国)141号 佐久市~小諸市 跡部~平原(浅蓼大橋5工区)													
工事名	令和元年度 社会資本整	備総合交	付金(道	[路)工事	(国)141号	佐久市~小諸市	跡部~	平原(浅蓼	大橋5工区)					
機械名称	規格・型式・能力・年式	単位			入札時			工事完	戓時	備考				
1成1水1口1小	別情・至氏・能力・平氏	平世	数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価	メーカー名	川ク				
※該当なし														
(リースにて対応)														

- 1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
- 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる (この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

### 工事調査表-5 手持ち機械一覧

- 1. 本様式は、調査対象工事で使用する予定の手持ち機械について記載する。
- 2. 「単価」の欄は、手持ち機械の使用に伴う原価を記載する(調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。) 例えば、年間の維持管理費用(減価償却費を含む)を調査対象工事の専属的使用予定日数で按分した金額に運転経費を加えた額を記載する。

- 1. 本様式に記載した手持ち機械について、その保有を証明する機械管理台帳等の写し及び写真(調査対象工事に使用予定である旨を記載した出荷伝票を当該機械固有の特徴が分かる部分(固有番号等)付近に貼付してその付近を撮影したもの及び機械全体が分かるように撮影したもの)を添付する。
- 2. 過去1年間の稼働状況など、本様式に記載した手持ち機械が調査対象工事で使用可能な管理状態にあることを明らかにした書面を添付する。
- 3. 本様式に記載した手持ち機械について、原価の算定根拠を明らかにした書面並びに固定資産税(償却資産)に係る課税台帳登録事項証明書や納税申告における種類別明細書など手持ち機械に係る所有者の氏名・名称及び住所、所在地、種類、数量、取得時期、取得価格、評価額等の明細が明らかにされた書面及び当該年度の減価償却額(当該機械に加えられた大規模補修に伴う追加償却に係るものを含む)を明らかにした書面を添付する。

### 工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

### 従事者の確保計画

工事名	令和元年度 社		合交付金(道路)	工事 (国)141号 位	上久市~小諸市	跡部~平原(	浅蓼大橋5工区)		
			入札時			工事完成日	<del></del>		(B)/(A) <1の場合
工種	職種	単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関 係等	(B)/(A)	その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
RC橋脚工				(有)六川興業			(有)六川興業	1.00	
土工	特殊運転手	21,400	10	協力会社(36年)	21,400	10	協力会社(36年)	1.00	
	並洛佐娄吕	( 19,400 )	( 2)		19,400	( 22)		1.00	
	普通作業員	( 19,400 )	( 3)	(株)ミツワ興業	19,400	( 22 )	株ミツワ興業		
場所打杭工	  土木一般世話役	23,200	9	協力会社(7年)	23,200	20	協力会社(7年)	1.00	
-9317111176		20,200		株ミツワ興業	20,200		(株)ミツワ興業	1.00	
	とびエ	23,900	8	協力会社(7年)	23,900	9	協力会社(7年)	1.00	
				(株)ミツワ興業			㈱ミツワ興業	1.00	
	特殊作業員	22,500	11	協力会社(7年)	22,500	12	協力会社(7年)	1.00	
				㈱ミツワ興業			株ミツワ興業	1.00	
	普通作業員	19,400	9	協力会社(7年)	19,400	10	協力会社(7年)		
	特殊運転手	21,400	8	(株)ミツワ興業 協力会社(7年)	21.400	20	(株)ミツワ興業 協力会社(7年)	1.00	
	付殊選転士	21,400	8	株ミツワ興業	21,400	20	機ミツワ興業		
	鉄筋工	23.600	35	協力会社(7年)	23.600	36	協力会社(7年)	1.00	
		,			,			1.00	
橋脚躯体工	土木一般世話役	( 23,200 )	( 10)		23,200	( 20)		1.00	
								1.00	
	とびエ	( 23,900 )	( 10)		23,900	( 17)		1.00	
	特殊作業員	( 22.500 )	( 3)		22.500	( 5)		1.00	
	付外TF未貝	( 22,500 )	( 3)		22,500	( 5)			
	普通作業員	( 19.400 )	( 25)		19.400	( 50)		1.00	
		10,100 /	20 /		10,100	30 /		1.00	
	型わくエ	( 22,700 )	( 30)	_	22,700	( 50)		1.00	
								1.00	
	鉄筋工	( 23,600 )	( 46)	tu — was alle	23,600	( 44)	to men alla	1.00	
	4+ 74 VE +	04.400		船田興業	04.400	6.4	船田興業	1.00	
仮設工	特殊運転手	21,400	3	協力会社(27年) 旬東信警備保障	21,400	34	協力会社(27年) 旬東信警備保障		  契約単価を20500円(経費15%を
以改工	交通誘導警備員A	12.800	23	協力会社(25年)	17.826	21	協力会社(25年)	1 30	
	へ過かみる神気へ	12,000	23	<u>協力安社(23年)</u> 	17,020	21	(有)東信警備保障	1.00	契約単価を16500円(経費15%を
	交通誘導警備員B	10,900	46	協力会社(25年)	14,348	15	協力会社(25年)	1.32	含む)で取極めしたため

			入札時			工事完成	<u>浅蓼大橋5工区)</u> ·		(D)//A) /1の担へ
工種	職種	単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	で 下請け会社名 下請け会社との関 係等	(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
重搬費				㈱ミツワ興業			(株)ミツワ興業		
	特殊運転手	21,400	4	協力会社(7年)	21,400	12	協力会社(7年)	1.00	
				(株)ミツワ興業			㈱ミツワ興業		
	特殊作業員	22,500	10.5	協力会社(7年)	22,500	20	協力会社(7年)	1.00	
<b>支術管理費</b>	技師A	( 47,500 )	( 1.95 )		47,500	2		1.00	
			· ·		,				
	技師B	( 39,100)	( 2.2 )		39,100	2		1.00	
	技師C	( 32,000 )	( 2.5)		32,000	2		1.00	
	技術員	( 26,400 )	( 3.5)		26,400	4		1.00	
	<i>→ /-</i> ++ 4-	( 50,000 )	( 105)		50.000			4.00	
	主任技師	( 53,800 )	( 1.25 )		53,800	1.5		1.00	
									_

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要 各様式共i領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

- 1. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
- 2. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 3. 調査対象者者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

4

自社従事者と下請従事者とを区別し自社従事者については労務単価、員数とも()内に外書きする。

- 工事調査。「労務単価」の欄には、経費を除いた従事者に支払われる予定の日額賃金の額を記載する。自社従事者に係る労務単価については、調査対象工事について発注者から受ける。「労務単価」の欄には、経費を除いた従事者に支払われる予定の日額賃金の額を記載する。自社従事者に係る労務単価については、調査対象工事について発注者から受け
  - 1. 取る請負代金から支弁することを予定していない場合にあっても、当該自社従事者に支払う予定の賃金の額を記載する。
  - 2. 「員数」の欄には、使用する従事者の延べ人数を記載する。 「下請会社名等」の欄には、従事者を使用する下請会社名、入札者と当該下請会社との関係を記載する(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等。取引年数を括弧書き 3. で記載する。

4

本様式に記載した自社従事者が自社社員であることを証明する書面及び過去3月分の支払給与実績等が確認できる給与明細書又は労働基準法第108条の規定に基づく賃金 添付書類 台帳の写し等を添付する。

1.2. 自社従事者を資格の保有が必要な職種に充てようとするときは、その者が必要な資格を有していることを証明する書面を添付する。

2.

### 工事調査表-7 工種別従事者配置計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

## 工種別従事者配置計画

	<u> </u>	<u> </u>	_																			_				- 1.			_				
工事名				令	和元	:年	度	社会	₹資.	本型	と(備)	総合	交合	付氢	Ē(j	直路	)工	事	(国	) 1	415	를 <i>'</i>	佐ク	市	<b>~</b> /]	\諸	市,	跡音	<b>%∼</b> ∶	平原	瓦(注	蓼大橋5⅃	<u>-</u>  \overline{\o
								7	(札)	時													工事	宗	成品	ŧ							(B)/(A) <1の場合
							而口:	置予								Ī									人数								その理由を必ず記入
工種	種別			1			_								_		-		_		_		<u>트 J'</u>	<u></u>	八奴	<u> </u>		1	1	1	=1	(B)/(A)	ての理由を必り記入
	(1生 / リ	土木	特殊	普通	特殊	<b>₽7</b> ₿	4生 6年	刑协	話道	拯道	共師	块飾	共師	块纸	士任	計	土木	特殊	普通	特殊	1-7K	维兹	刑协	話道	話道	共師	块飾	共師	块術	主任	計	(B)/(A)	(*下請けへのしわ寄せと判断され
		世話	作業	作業	特殊 運転 手	I	工	エ	員A	員B	A	В	C	員	技師	(A)	世話	作業	作業	運転	とびエ	I	エ	員A	誘導 員B	A	В	C	員	技師	(B)		た場合は、工事成績が減点されま
		佼	貝	貝	于												仅	貝	貝	于													す)
RC橋脚工	土工			3	10											13			22	10											32	2.462	
	場所打工	9	11	9	8	8	35									80	20	12	10	20	9	36									107	1.338	
	橋脚躯体工	10	3	25	3	10	46	30								12	7 35	5	50	34	17	24	50								215	1.693	
仮設工	交通管理工								23	46						69								21	15						36	0.522	実積精算のため
運搬費	運搬費			10.5	4											14.	5	20		12											32	2.207	
技術管理費	温度応力解析										1.95	2.2	2.5	3.5	1.25	11.4	4									2	2	2	4	1.5	11.5	1.009	

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)まで に記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)

調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査表-7 工種別従事者配置計画

本様式には調査表 - 6の計画により確保する従事者の配置に関する計画を記載する。「配置予定人数」欄は、長野県が公表する職種のうち必要な職種について記載する。

### 添付書類

本様式に記載した自社従事者の職種ごとの配置計画を添付する。

工事調査表-8 建設副産物の搬出処理(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

建設副産物の搬出処理

工事名			令和元年度	<u>社会資本整備</u>	<u>i総合交付金(</u>	<u>道路)</u> 」	<u> [事(国)14</u>		~小諸市 跡部	<u>∼平原(浅蓼</u>	<u> 大橋5工</u> [≥
			入札時					工事完成			
建設副産物	数量	収集	運搬	受け入れ	先(処分)	数量	収集	運搬	受け入れ	先(処分)	備考
の名称	(m3•t)	委託先	委託金額 (単価)	予定箇所	受入価格 (単価)	(m3•t)	委託先	委託金額 (単価)	受入箇所	受入価格 (単価)	
無筋コンクリート	14t	自社運搬	7,362	㈱塩沢産業 東 御市加沢285-1	1,200	24	自社運搬	7362	㈱塩沢産業 東 御市加沢285-1	1,200	

- 1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
- 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

### 工事調査表-8 建設副産物の搬出処理

- 1. 調査対象工事で発生するすべての建設副産物について記載する。
- 2. 「受入れ価格」の欄には、建設副産物の受入れ予定会社が受け入れる予定の金額で当該会社の取引実績(過去1年以内の受入れ実績に限る)のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。
- 3. 収集運搬を自社で行う場合は、委託先を「自社」と記載する。

- 1. 受入れ予定会社が押印した受入れ承諾書を添付する。
- 2. 受入れ予定会社が押印した見積書及びその受入れ予定会社の取引実績(過去1年以内の受入れ実績に限る)のある単価など見積書記載の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写しを添付する。

### 工事調査表-9 配置予定技術者名簿(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゆん工届提出時に提出)

配置予定技術者名簿

工事名												
入札時						工事完成時(実績)						
区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号	配置区分	区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号	配置区分	備考
(例)監理技術者	0000	一級土木施工管理技士	H2.6.1	第123456号	専任							
主任技術者 現場代理人	中村育男 中村育男	一級土木施工管理技士	H20.2.22	C071002575	専任	主任技術者 現場代理人	今井秀樹 今井秀樹	一級土木施工管理技士	H12.3.10	第00696121号	専任	
補助技術者	野田将史	基礎施工士	H28.4.1	16120052	専任	補助技術者	野田将史	基礎施工士	H28.4.1	16120052		
11	//	一級土木施工管理技士	H14.2.28	C011006202	サエ	//	//	一級土木施工管理技士	H14.2.28	C011006202	サエ	

<sup>\*「</sup>公共工事における低価格入札に対する措置」による主任技術者の専任配置又は主任(監理)技術者と同等の資格者を専任で別途配置する技術者も記載する

<sup>\*</sup>記載した技術者が必要な資格を有することを証明する書面の写しを添付する。 \*調査対象者との雇用関係を確認するため健康保険証の写し等を添付する。

- 1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時) までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
- 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意 の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~9)により協議し、発注者の確認後すみやかに 指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査表-9 配置予定技術者

- 1. 配置を予定する主任技術者、監理技術者、現場代理人及び低入札価格調査による別途配置技術者について記載する。添付書類
- 1. 記載した技術者等が自社で雇用する社員であることを証明する健康保険証等の写しを添付する。
- 2. 記載した技術者が必要な資格を有することを証明する書面の写しを添付する。

## 工事調査様式一2(黒字・赤字ともに記入、しゅん工届提出時に提出) 赤字の理由(赤字の場合)

最終実績額(B)(工事費計)←調査表1 最終契約額(C)(工事費計)←調査表1 落札率(A/a)←調査表1 最終実績率(B/C)←調査表1 合計額が、B/C>1.0 (赤字)の場合記入する	47,685,000円 52,646,000円 94.47% 90.58%
赤字の理由	

- 1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- 2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
- 3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
- 4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1~2、工事調査表1~8)により協議し、 発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

### 工事調査様式2 赤字となった原因

- 1. 当該工事で赤字となった理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
- 2.2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する(以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。)